

*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。

*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。

*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。


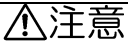
右出しマニホールド単品 /FFDOHC 専用	適応車種	商品NO.
	モンキー/ゴリラ (12V用)	78337






■ご使用前に必ずご確認ください■



※ 取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。




※ 商品の保証については保証書裏面の保証規定に沿って行ってまいります。保証内容をご理解のうえ、この取扱説明書と一緒に保管してください。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

 警告	要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
 注意	要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

 実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	 禁止	禁止の行為であることを告げるものです。
 火気厳禁	表記の禁止行為を告げるものです。	 その他	その他の警告及び注意を告げるものです。
 法令違反	条件次第では法令違反となることを告げるものです。		

 警告	<ul style="list-style-type: none"> 作業に入る前に必ず安全を確保した上で作業を行ってください。 この商品は、記載されている適合車種以外の車両には使用しないでください。 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を点検してください。
 禁止	

 注意	<ul style="list-style-type: none"> この商品は道路運送車両法の保安基準に適合しておりますが、スピード違反やマフラー、キャブ等交換により音量が保安基準を超えた場合は、ライダー自身が道路交通法違反で罰せられます。運転は必ず遵法運転を心がけ楽しいバイクライフをエンジョイしてください。 作業の前にエンジン及びマフラーが冷えていることを確認してください。走行直後などでエンジンやマフラーが冷えていないまま作業を行いますと火傷の原因となり大変危険です。
 法令違反	
 火気厳禁	



実施

- 作業の際、シリンダーヘッド内に異物が混入しないよう十分に注意して作業してください。
- 作業の際、ゴミやほこり等の付いたままのパーツをそのまま組み付けますとエンジン部品が痛みます。パーツ類は必ずきれいにしてから組み付けを行ってください。
- 取り付け後約100km 走行しましたら各部を点検してネジ部等の増し締めを行ってください。その後は約500km 毎に必ず点検を行い、同様の増し締めを行ってください。
- この商品は、記載されている適合車種以外の車両には装着を行わないでください。
- 取り付けは確実に行ってください。また、走行中にネジ部等が緩まないよう、トルクレンチを使って所定トルクで確実に締め付けを行ってください。
- 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所の点検を行ってください。
- 取り付けは確実に行ってください。また、走行中にネジ部等が緩まないよう、トルクレンチを使って所定トルクで確実に締め付けてください。
- この商品の取り付けにあたっては、設備の整ったオートバイ店もしくは認証整備工場で専門的な教育を受けた整備士に作業を行って頂く必要があります。専門外の方が作業を行うと、けがや火傷等の恐れがあり大変危険です。従って、この商品の取り付けは専門のオートバイ店もしくは認証整備工場へ依頼し、装着を行ってください。
- この商品を取り付ける際は、車両のジャッキアップ等、危険な作業を行います。作業全般において、車両転倒等により、重大な事故・怪我をする可能性があります。
- 必ず安全を確保した上で、確認を怠らないよう十分注意し、作業を行ってください。



その他

- この商品の装着にあたってはジェットセッティングの必要があります。
- 2次側クラッチの装着が必須ですが、クラッチケーブルがマニホールドと干渉するため、ハイドロリッククラッチの同時装着が必要です。
- この商品は、予告無しに価格や仕様の変更をする場合があります。また、文中に御紹介した商品についても同様です。予め御了承ください。
- 性能向上のため、関連パーツで必要となる商品がございます。本説明書では関連パーツの商品に関しては、取り付け手順を省略しております。予めご了承ください。
- この商品は、予告無しに価格や仕様の変更をする場合があります。また、文中に御紹介した商品についても同様です。予めご了承ください。
- 商品の不良について商品についての保証を行っておりますが、商品以外の費用の保証は一切できませんのでご了承ください。
- 純正のイグニッションコイルとキャブレターが接触しますので、イグニッションコイルの移設が必要となります。
- この商品の取り付けには別途ホンダ純正のサービスマニュアル、ケイヒンFCR セッティングマニュアルをご用意していただき、確実な作業を行ってください。また、この取扱説明書やホンダ純正サービスマニュアル、ケイヒンセッティングマニュアルは基本的な技能や知識を持った方を対象としております。適切な工具の準備が不十分であったり、または取り付け経験が無かったりする場合は、技術や経験を有したショップへ作業を依頼されることをお勧めいたします。

本商品の特徴

- FCR28/33 専用のマニホールド単品です。

商品内容

No.	パーツ名	サイズ(mm)	数	No.	パーツ名	サイズ(mm)	数
①	インテークマニホールド		1	④	六角穴付きボルト	M6×60	1
②	マニホールドガスケット		1	⑤	六角穴付きボルト	M6×35	1
③	マニホールドバンド		1	⑥	六角穴付きボルト	M6×15	2

同時装着部品

品番	品名	本体価格(税抜)	備考
75012	フィンガーフォロアー DOHC124.8CC	¥190,000	どちらかが必要となります。
79053	フィンガーフォロアー DOHC124.8CC バージョンアップキット	¥145,000	
75321	ハイドロリック5ディスク クラッチキット	¥82,000	クラッチケーブルと キャブレターの干渉 が無くなります。
FCR33 の場合	ケイヒン品番 (1000-S30-A0)	FCR33 キャブレター/水平	—
	ケイヒン品番 (1253-877-2000)	マウントアダプター	—
	ケイヒン品番 (90EZR)	ジェットニードル	—
	KAWASAKI 純正品番 (16065-029)	ラバーマニホールド (Z1/Z2 純正)	—
FCR28 の場合	ケイヒン品番 (1000-S34-A0)	FCR28 キャブレター/水平	—
	ケイヒン品番 (90EZR)	ジェットニードル	—
	ヨシムラ品番 (798-F28-3123)	マウントアダプター-FCR-MJN28 用	—
	28939	PE24 用ラバーマニホールド	¥2,500
キタコ品番 (993-0005080)	ガソリンホースジョイント	—	Φ5 ⇒Φ8 の変換 用
凡用品	ガソリンホース	—	内径Φ5
	ガソリンホース	—	内径Φ8
	ハイスロ KIT /FCR スモールボディ用	—	

推奨セッティング

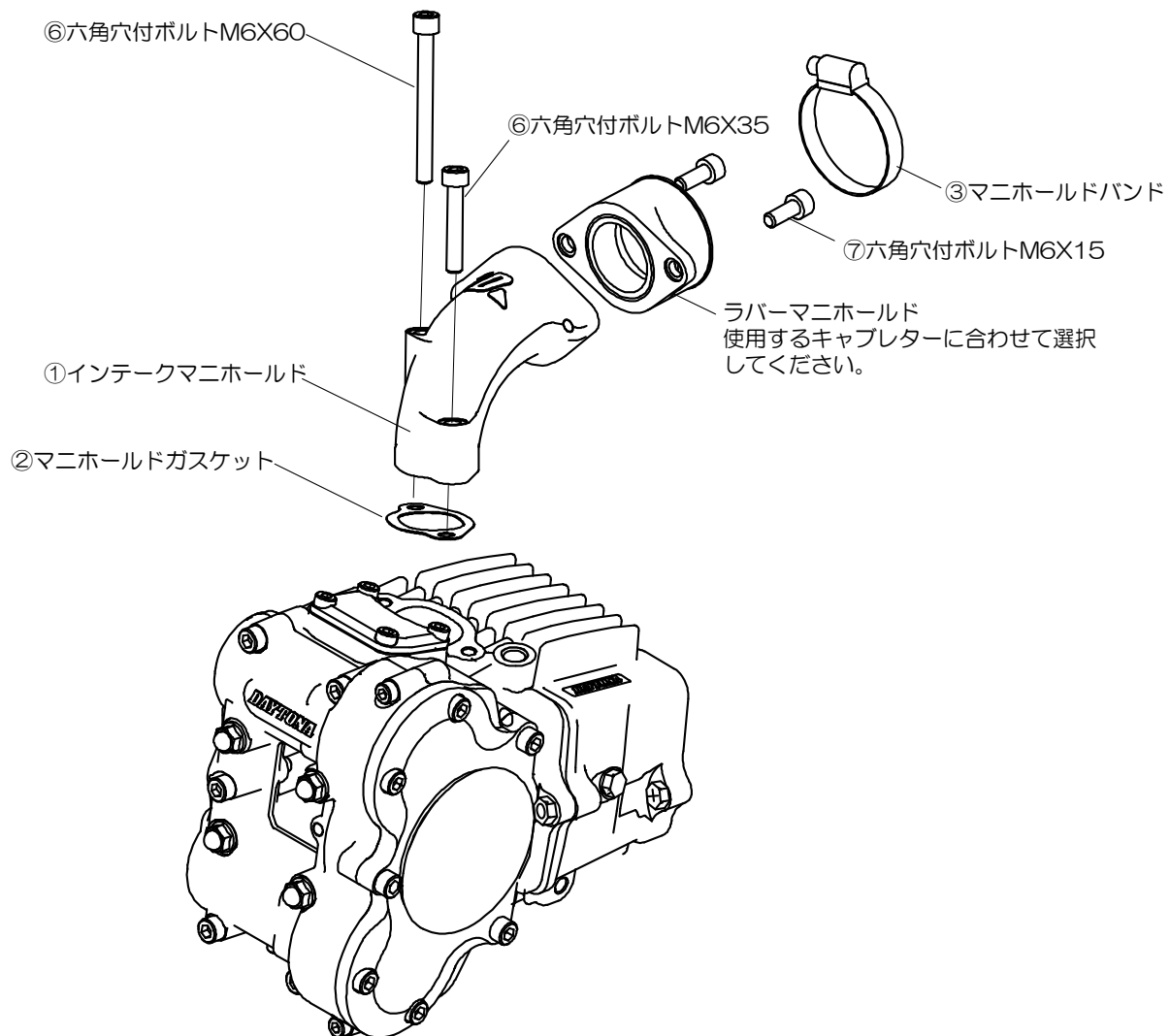
FCR33 水平 (1000-S30-A0) ※1	M/J	#122~130
	S/J	#42
	ジェットニードル	90EZR (2~4 段)
FCR28 水平 (1000-S34-A0) ※1	M/J	#110~118
	S/J	#42~45
	ジェットニードル	90EZR (1~3 段)
	加速ポンプ	吐出量調整 (絞り方向) ※2

※1 付属ファンネルでのセッティングです。

※2 キャブレターフロート室下部の加速ポンプユニット内のダイヤフラム下にワッシャーを入れて加速ポンプ吐出量を調整します。(株NAG で加速ポンプ吐出量調整カラーが販売されています。)

取付手順

1. あらかじめ、フィンガーフォロア-DOHC124.8ccの説明書を参考にエンジンの組付けを行います。
2. ①インテークマニホールドにラバーマニホールドを⑥六角穴付きボルトM6×15(2本)で装着します。
3. ラバーマニホールド装着後、シリンダーヘッドへ②マニホールドガスケットを使用し、⑤六角穴付きボルトM6×60(1本)と⑥M6×35(1本)の2本で取り付けを行います。



4. FCRキャブレターのマウントアダプターを取り外します。指定のマウントアダプターに組み替えます。
5. FCRキャブレターをラバーマニホールドに差し込み、③マニホールドバンドを締めてキャブレターを固定します。
6. FCRキャブレター用のハイスロK I Tを取付け、スロットルケーブルをキャブレターに取り付けます。
7. ハンドルを左右に動かしたとき、ハンドルバーがスムーズに動くかどうか確認して下さい。動きの悪い場合は各ケーブルの取りまわしを再確認して動きが良くなるよう調整して下さい。
8. スロットルを動かしてキャブレターのスロットルバルブの動きが正常か確認して下さい。
9. マニホールド、キャブレターの装着は以上です。その他の部品の装着の際は、交換された商品の取扱説明書をご参照ください。

セッティングと対処方法

*本製品ご使用前に必ずお読みになって頂き、セッティングが決まらない、また、故障では?と思われる場合は参考にして下さい。

Q1「エンジンが掛からなくなってしまった。」

A:①ガソリンは入っていますか?

- ②ホース類が折れ曲がったままになっていませんか?ホースの取り回しを再度、確認して下さい。
- ③キャブレターにガソリンが流れていますか?また、エアVENTホースに異物などが混入していませんか?
フロート室にガソリンが来ない場合は、フロートおよびバルブの引っ掛かり等が考えられます。再度、チェックを行って下さい。
- ④圧縮漏れはありませんか?圧縮漏れがある場合、プラグワッシャのヘタリや、各ガスケット類のヘタリ、または亀裂等が考えられます。再度確認して下さい。
- ⑤プラグは正常にスパークしていますか?プラグを点検し、キャップ部の緩みがないか、古くなっていないか等を確認して下さい。また、そのほかの電気系統もチェックしましょう。

Q2「アイドリングしない」

A:①スロットルを開けるとアイドリングする場合には、エアスクリーユの調整、およびアイドルスクリーユの調整が適切に行なわれているか、チェックして下さい。

- ②スロットルケーブルが突っ張って、スロットルバルブが持ち上がった状態になっていないかチェックしてください。
- ③マニホールド取付部、キャブレター取付部からエアが吸い込まれていませんか?正しく取り付けられていないと、このような状態になります。再度、取り付けをやりなおして下さい。

Q3「吹け上がらない」

A:①付属のメインジェットを処理し、番数を1ランク下げて下さい。通常は付属のメインジェットでセッティングが決まりますが、マフラー交換、パワーフィルター等のチューニングを施した場合には付属のメインジェットで対応できない場合があります。このような場合には次のセッティングパーツをお使い下さい。

メインジェット

スロットル開度 1/2~全開に影響します。混合ガスが濃い場合は番数を下げ、ガソリン量を減らし、薄い場合は番数を上げてガソリン量を増やします。

ジェットニードル

スロットル開度 1/4~1/2 で息つきを起こしてエンジンが失速したり、回転の上がりが悪い場合にセッティングします。前者の場合はクリップ段数を下げ 1、2 段混合ガスを濃くし、後者の場合はクリップ段数を 1、2 段上げ混合ガス薄くします。必要によってはジェットニードルを交換する必要があります。

スロージェット

走行中アクセルを全閉にもどし、その後、スロットルを 1/4 程度開けたときに失速する場合、番数を上げます。逆に引っかかりが有り、回転が上がる場合は番数を下げます。

エアスクリーユ

閉めこむと低回転時(スロージェットの領域)の混合ガスが濃くなり、戻すと薄くなります。

※FCRキャブレターは加速ポンプが付いているため、ジェットニードルの選択が非常に難しいといえます。場合によっては加速ポンプのロッドを取り外して加速ポンプをキャンセルするとセッティングの傾向が分かり易くなります。